



第60回JA掛川市通常総代会を開催

「なくてはならない農協」を目指して

第60回JA掛川市通常総代会が5月27日、掛川市生涯学習センターで開かれました。総代会には、総代498名のうち、438名（本人出席54名、書面決議384名）が出席。議事では、第60期事業報告及び剰余金処分案や第61期事業計画の設定など7議案が上程され、すべて原案通り可決承認されました。なお、剰余金処分のうち出資配当金は年1%、信用・購買事業を対象とした利用高配当は約1,270万円です。

決議事項

■ 議案及び参考事項

- 第1号議案 第60期（令和3年3月1日から令和4年2月28日まで）事業報告及び剰余金処分案承認について
- 第2号議案 定款の一部変更について
- 第3号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更について
- 第4号議案 役員選任細則の一部変更について
- 第5号議案 第61期（令和4年3月1日から令和5年2月28日まで）事業計画の設定について
- 第6号議案 理事の報酬の決定について
- 第7号議案 監事の報酬の決定について

議長を務めた大庭敏彦さん（曾我）

JA掛川市組合員表彰

令和3年度

優良組合員表彰



萩田和嗣  
和岡  
水稲、イチゴ



佐藤勝彦  
西郷  
茶、水稲



堀内慎也  
桜木  
肉牛、水稲、野菜



鈴木康仁  
和岡  
水稲、茶



堀井聡  
西郷  
茶、水稲、野菜

農業、農村文化の振興に貢献し、成績優良な生産者を表彰します。

農業の近代化を目指し、担い手となる優秀な後継者を表彰します。

令和3年度事業実績

さすがが市など販売事業が好調  
前年より多い事業利益に

3か年計画の2年目として、I地域の農業振興強化に取り組みます。IIJA事業で生産の拡大を後押しします。III農業振興を応援する組織を育成します。IV経営環境に対応した経営への転換を進めます。の基本方針のもと、事業計画に沿って事業を進めました。

茶業では、第75回全国茶品評会（深蒸し煎茶の部）において、夢路 松下園（西山口）が農林水産大臣賞を受賞しました。管内茶工場が上位入選を果たした結果、掛川市が23回目の産地賞を受賞し、掛川茶の名声が高められました。畜産では、第95回静岡県畜産共進会（肉牛の部）において、(株)遠山畜産（掛川）が農林水産大臣賞、堀内慎也さん（桜木）が県知事賞に輝きました。

さすがが市はリニューアルオープン以降、前年を上回る販売金額、来店者数が続いています。さすがが市をはじめとする販売事業や購買事業が前年度に比べて好調だったことに加え、人件費などの事業管理費を抑えられたことから、昨年より27、178千円多い、40、877千円の事業利益となりました。

損益計算書

令和3年3月1日～令和4年2月28日 (単位:千円)

金額	
事業総利益	1,983,827
(信用事業総利益)	710,855
(共済事業総利益)	573,002
(購買事業総利益)	393,135
(販売事業総利益)	140,828
(加工事業総利益)	151,450
(利用事業総利益)	33,258
(その他事業総利益)	13,540
(指導事業収支差額)	-32,242
事業管理費	1,942,950
(人件費)	1,366,604
事業利益	40,877
事業外収益	116,777
事業外費用	20,593
経常利益	137,061
特別利益	50,940
特別損失	93,133
税引前当期利益	94,867
法人税等合計	2,669
当期剰余金	92,198
当期首繰越剰余金	230,335
当期末処分剰余金	322,534

剰余金処分

(単位:円)

金額	
1.当期末処分剰余金	322,534,199
2.剰余金処分量	147,302,291
(1)利益準備金	26,966,000
(2)任意積立金	100,000,000
(3)出資配当金	7,646,695
(4)利用高配当金	12,689,596
3.次期繰越剰余金	175,231,908

第1号議案・第60期事業報告(抜粋)についてはこちらからご覧いただけます。



貸借対照表

令和4年2月28日現在 (単位:千円)

金額	
信用事業資産	114,819,255
(現金)	549,959
(預金)	74,426,490
(有価証券)	6,513,104
(貸出金)	32,686,140
共済事業資産	8,202
経済事業資産	936,834
(受取手形)	44,557
(経済事業未収金)	563,669
(棚卸資産)	358,173
(貸倒引当金)	-47,475
雑資産	496,651
固定資産	4,514,985
外部出資	5,103,788
資産の部合計	125,931,960
負債及び純資産の部	金額
信用事業負債	115,144,790
(貯金)	113,850,016
(借入金)	115,500
共済事業負債	414,180
経済事業負債	312,783
(経済事業未払金)	255,004
雑負債	631,339
諸引当金	861,144
負債の部合計	117,364,238
組合員資本	8,639,523
(出資金)	780,031
(利益剰余金)	7,860,630
其他有価証券評価差額金	-71,801
純資産の部合計	8,567,722
負債及び純資産の部合計	125,931,960

自己資本比率

自己資本比率 17.15%

利益準備金や積立金等の内部留保に努めてきた結果、17.15%と早期是正措置の基準である4%を大きく上回っています。



# 令和4年度事業計画 環境変化に耐えうる事業対応力と 経営体質の強化を図る

## 組織活動・ 組合員支援 営農・販売

生産拡大を担う担い手の育成と優良農地の農地集積により、効率的な経営を進めます。組合員や地域住民との絆を深め、地域の特色を生かした農業振興に取り組みます。

### 茶

#### 茶市場事業計画

前年度実績 1,683,632千円  
本年度計画 1,700,000千円

#### 緑茶加工事業計画

前年度実績 602,067千円  
本年度計画 650,000千円

良質茶の生産から販売まで一体化した生産指導及び販売により、農業所得向上に努めます。

各関係機関と連携強化を図り、掛川茶のブランド力向上と掛川茶振興に努めます。

#### 販売事業計画

前年度実績 2,122,423千円  
本年度計画 2,119,000千円

農業所得向上のため、生産者組織と一体となり、新たな販路拡大に向けた販売機能強化、産地力向上に取り組めます。

組合員の期待に応える営農指導の強化に向け、職員の資質向上を目指し、効果的な営農相談体制の構築を図ります。

### 購買

#### 購買事業計画・生産資材

前年度実績 1,670,226千円  
本年度計画 1,539,000千円

#### 購買事業計画・生活資材

前年度実績 717,711千円  
本年度計画 732,000千円

地域の特性を活かした「農業振興、担い手育成、組合員支援」により、農

### 信用

#### 信用事業計画・貯金

前年度実績 113,850,016千円  
本年度計画 114,500,000千円

#### 信用事業計画・貸出金

前年度実績 32,686,140千円  
本年度計画 33,500,000千円

JA創立60周年を迎えるにあたり、「ありがとう！おかげさまで60周年」を掲げ、農業・地域振興における一層の金融仲介機能の発揮により、組合員

## 共済

地域に選ばれ、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向けた事業展開に努めます。

#### 共済事業実績

前年度実績 8,401,200ポイント  
本年度計画 8,800,000ポイント

JA創立60周年の節目を迎え、組合員・利用者へ感謝の気持ちを伝えると

## 総務

ともに、ライフスタイルの変化やニーズにあった保障とサービスの提供を心掛けていきます。また、契約者フォロー活動に積極的に取り組み地域密着の事業推進により「安心」と「信頼」で地域をつなぐJA共済を目指していきます。

業務運営体制の見直しや組合員・利

## 監査

用者の相談に対応できる人材育成を進めます。また、持続可能な経営基盤の確立・強化とともに、組合員との対話を通じ、総合事業を基本として「不断の自己改革」に取り組むことで、組合員や地域の人々から信頼され地域になくはならないJAづくりに努めます。

組合における事業経営目標の効果

# JAが果たすべき役割 JA掛川市 不断の自己改革

JA掛川市は平成28年より、組合員との対話に基づいて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする創造的自己改革の実践に全力で取り組んできました。

これまでの自己改革として、掛川茶の販路拡大、契約取引の強化、直売所による販売強化などの取り組みをすすめてきました。

今後も地域になくてはならないJAであり続けるため、持続可能な経営基盤の確立・強化とともに、組合員との徹底した対話を通じ、「不断の自己改革」に取り組んでいきます。

## 農業者の所得拡大・農業生産の拡大

### 重点目標 有機JAS規格茶の 新規取り組み面積の拡大



#### 令和4年度目標

300a

付加価値をつけた茶の栽培や製造をすすめ、販売単価の向上につなげています。

### 重点目標 さすが市取扱高の拡大



#### 令和4年度目標

6億6,500万円

(お茶処いっぶくを除く)

出荷者数の増加や出荷品目の拡大に努め、豊富な地元農産物の販売に取り組んでいます。出荷登録者への野菜

苗・種子を供給し、推進作物の生産拡大を行っています。

### 重点目標 イチゴの契約取引の拡大



#### 令和4年度目標

4億3,500万円

少量パックや業務用パックなどニーズに合った出荷規格をそろえ、新規取引先との契約に繋げています。

など